



自學・敬愛・誠實

三原の嶺より

教育目標
自ら進んで学び
自然や人を愛し
たくましく生きる生徒



令和7年12月2日(令和7年度 第8号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい!『教える』って楽しい!!『関わる』って楽しい!!!
生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

令和7年度の教育課程を振り返って

校長 重末 祐介

先月に行った一中祭では、大変多くの保護者や地域の方々に御参観していただき、ありがとうございました。年末を迎えた今、令和7年度は残すところ4か月たらずとなりました。

現在学校では、3学期の準備に加え新年度の計画準備にとりかかっております。新年度の準備に向けては、今年度の教育活動をしっかりと振り返り、その成果と課題を分析する必要があります。

今年度の教育活動の中で、昨年度と大きく変えたものとして運動会が挙げられます。生徒負担を考慮してプログラムや練習量の削減を行いました。保護者や地域の皆様、そして生徒たちからもアンケートを通して感想を受けておりますので、しっかりと分析して次年度の改善に生かしていきます。

また、当日の運営につきましては、開催の決定や後半の雨天時の統行判断について御意見・御批判等をいただきました。学校としては、関係各所とギリギリまで情報収集を行ったうえで実施の判断をいたしました。その結果、①生徒にベストコンディションで全てのプログラムを完遂させることができなかつたこと②弁当の準備を依頼したにも関わらず昼食時間を割愛したこと③保護者席が雨天対応になつたことなど、参観していただいた方々に御迷惑をおかけしてしまいました。多くの皆様に御迷惑をおかけしたことを改めてお詫びいたします。

運動会以外にも、町行事への参加の仕方についても見直しを図っております。本校の教育活動の特色として、町行事への積極的な参加を通した体力向上の取組があります。これまで多くの生徒を選手として送り出し、活躍の場となっていました。町行事への参加は体力向上だけでなく、目標に向かって取り組む態度や仲間との団結心も高めるなどの教育効果がありました。その一方で、運動会との時期が重なることや、少子化に伴い例年どおりの選手数の選抜に困難をきたすようになってきております。今年度は町行事の日程が例年と異なったため過密スケジュールとなりましたので、昨年度よりも練習量を減らすなどの配慮を行いました。しかし、大会前日や当日に怪我人がでたり、町駅伝においては棄権者がでたりするなど、練習の在り方等に疑問・お叱りの声を一部受けました。目指す学校像「生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校」を掲げておきながら、このような事案を発生させたことを深く反省しています。

今年度に立ち上がった学校運営協議会において学校外部の方々とも意見交換をしながら、令和8年度に向けて真に「安心・安全を実感できる学校」作りに邁進していきますので、御支援・御協力をよろしくお願いします。

行事予定



12月

- 1日 衣替え
- 4~12日 三者面談
- 4日 くろしお校外学習
- 8日 5時間授業
- 9日 連合音楽会(第1・2学年参加)
- 16日 小学生への学校説明会
小学校第6学年児童が授業見学をします

SC来校日 5日 12日 19日

心理士来校日 8日

- 17日 TGG 英語体験
- 18日 専門委員会
- 19日 避難訓練
生徒協議会
- 24日 大掃除
- 25日 終業式
- 26日~1月7日まで 冬季休業



本年も本校の教育活動への御理解、御協力に感謝申し上げます。

3学期は1月8日(木)より始まります。
よいお年をお迎えください。



第52回 一中祭 11月15日(土)

『😊笑顔で enjoy!!!～輝け一中魂!!～』をスローガンに掲げ、一中祭が始まりました。今年度の実行委員は「過去を超える一中祭」「笑顔で楽しむ充実した活動」「一人一人の個性を輝かせる」という思いを込めました。開会の言葉で実行委員長が「全力で楽しみ、最高の笑顔で過去の一中祭を超えましょう！」と呼びかけ、会場は熱気に包まれました。閉会の言葉では、副委員長が「弁論大会、学年合唱、吹奏楽、美術部、くろしお学級などの発表も、これまでの努力が伝わる発表で、学年合唱では、練習以上に思いのこもった歌声が響きました。また、全体合唱では学校全体が一つになり、今の一中生にしかできない素晴らしい合唱となった」と振り返り、笑顔と感動に満ちた一日を締めくくりました。

さらに、一中祭には「一中魂の継承（代替わり）」という意味があります。2年生が運営や全体合唱の練習の中心となり、全体合唱の隊形（ソリスト、2年生、1年生、3年生の順番）には「代替わり」と「支え合い」の思いが込められています。生徒主体の運営は困難もありましたが、やり切ったからこそ達成感と感動が生まれました。まさに「全力は気持ちいい、全力は感動」です。来年度もこの伝統を引き継ぎ、その時の一中生にしか創れない一中祭になることを期待しています。

【弁論大会】最優秀賞 「学歴という社会の敵」



優秀賞 「有意義な夏休みとは何か？」

「東京からみた大島」

「『当たり前』に気づくことの大切さ」

「失敗から考えること」

「ゲームは日本を救う」

【合唱発表会】



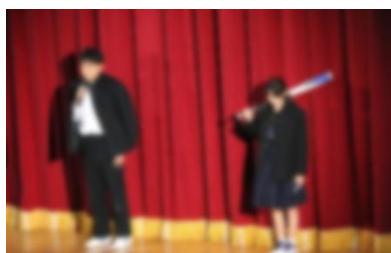
【くろしお学級・部活動発表】



【地域参加者(大島高校)による発表】



【吹奏楽部発表】



デフリンピック



大島を会場に行われたデフリンピック・オリエンテーリング競技の選手の方をお出迎えしました。

マラソン大会

10月28日(火)に校内マラソン大会が行われました。男子約5kmの部、女子約4kmの部、共通約3kmの部と、3部門に分かれてのマラソン大会となりました。晴天の中、サンセットパークラインを力強く駆け抜けってくれました。どの部門においても、自己ベスト更新を目指して一生懸命に走る姿が見られました。仲の原園地やサンセットパークライン沿いからのたくさんの応援、本当にありがとうございました。



東京都駅伝競走大会

11月8日(土)、江東区夢の島競技場で東京都中学校駅伝競走大会が行われました。第一中学校からは町駅伝で優勝した女子チームが出場し、都内の陸上部が多数いる中、28位という結果を残しました。
応援ありがとうございました。



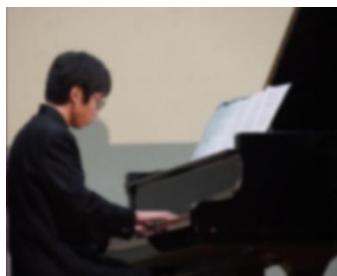
第3学年のページ 合唱から見える3年生の成長♪

一中祭での合唱を聴いて、皆さまはどのような感想を抱いたでしょうか？3年間を見てきた私としては、まさに「成長」を感じた合唱でした。

1年生で披露した合唱曲は「Believe」でした。男子は変声期の時期であり、音程も安定せず、楽譜どおりに歌うこともハードルが高かったことを覚えています。その頃のクラスのテーマは「口を全力で開ける、全員を信じて頑張ること」でした。

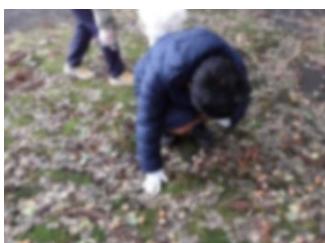
2年生で披露した合唱曲は「HEIWA の鐘」でした。選曲する段階から「明るく、ノリの良い曲」を候補曲に並べ、選ばれたのがこの曲です。この学年の「明るさ」「ノリの良さ」という長所を生かし、曲の最後にはアレンジも加え、この学年らしさを出し歌い切った曲となりました。実行委員の成長もあり、練習から充実度が増した一中祭活動でした。

そして、3年生となり、彼らが選んだのは「群青」でした。3年生で歌う合唱曲は、卒業式でも歌うことを考えて選曲していきます。「群青」は、福島県南相馬市小高中学校の生徒と当時の音楽科教員によって、東日本大震災で散り散りになった仲間への思いと未来への希望を歌詞に込めた曲です。様々な感情や記憶が歌詞に込められており、表現するのが難しい曲もあります。練習中から表現力や音程の高さなど苦戦することもありましたが、本番では「感謝・感動学年」としてこの仲間でしか歌えない「群青」を披露してくれました。そして、この学年で創り上げる合唱曲は卒業式で歌う曲のみとなりました。今後、卒業式で披露する曲を選曲していく予定です。「愛される学年」「卒業を惜しまれる学年」として卒立って行けるように、この仲間でしか歌えない合唱曲を作り上げていきたいです。卒業式の前には受験という大きな壁もありますが、この仲間で団結して乗り越えていきたいと思います。



くろしおのページ

くろしお学級では、2学期に「ギンナン拾い」「キウイ収穫」「サツマイモ掘り」など様々な活動を行いました。収穫した作物は、それぞれ学習の一環として調理を行いました。



ギンナンの実を拾い、果肉を取り除いた後、中の殻を割って調理しました。コミュニケーション学習の一環として、先生方を招待し、一緒に作業を行った後、ギンナンをプレゼントしました。



泉津でキウイを収穫させていただきました。ジャム、スマージー、ゼリーなどさまざまな調理の方法に挑戦し、おいしくいただきました。後日、調理したジャムをプレゼントしました。



サツマイモ掘りを体験させていただきました。「紅はるか」や「シルクスイート」など品種の違いについても教えていただきました。後日、サツマイモのチップスや蒸しパンなどに調理し、こちらもプレゼントしました。